

組合絶對否認、態度ヲ堅持シ、爭議發生當初ヨリ組合代表ト
、會見ヲ拒否スルト共ニ凡有手帳ヲ以テ爭議團、切崩シヲ
策シツ、アリ

(2) 別項記載、通り本月十九日始業時ヨリ第三工場及分工場從
業時ヨリ第三工場及分工場從業員等約七十名ヲ事实上罷業
状態ニ入ルル會社ハ、決留工中、希望者約七十名ヲ廿日ヨリ
工場内ニ宿泊セシメ一方職工ノ出勤時ハ、乘合自動車ヲ以
テ輸送シ極力爭議團側、出勤阻止等ニ備ヘツ、アリ

九、爭議團側、態度

(1) 從業員側ニアリテハ、本月十八日ヨリ至リ會社側ハ大森署ニ於
テ作戦セル解決案ニ對スル正式調印、意思爲メコト刻明シ
タルヲ以テ同日午後八時ヨリ同九時三十分迄、間大森區新
井第七ノ四、天理教伊勢森宣教所ニ於テ從業員大會ヲ開催
出席者約百名組合本部員、池善ニ及井堀繁雄ヨリ交渉経過

ヲ報告後、翌十九日午前七時第一爭議團本部(大森區大森
五、三四ハ空家)ニ集合シ十八日夜大森署ニ於ケル交渉現
過ヲ報告スルコトヲ申合ヒ總會セリ

(2) 七月十八日夜大森署ニ於ケル交渉カ事实上決裂状態ニ陥リ
タルト共ニ十八日夜會社側ニ於テ大々的ニ爭議参加者切崩
シヲ行ヒタル事實アリタル爲十九日午前七時第一爭議團本
部ニ集合セル從業員約六十名ハ甚タシク激昂シ正式罷業
決行、決議等無キニ不拘其、僱會社ニ出勤セズ事实上罷業
状態ニ入り左ノ通り爭議團、部署ヲ決定シ更ニ同日ヨリ
蒲田區蒲田所ニ八四ニ空家一戸ヲ借り受テ第一爭議團本部
トシテ同一状態ヲ繼續シ、在セ、別項、如キ事故發
生シタル外爭議團ハ相當自重的態度ヲ持シ特ニ不穩、行動
ヲ認メス

爭議團部署